

著名な経営者に質問ができる！ 「Yahoo!知恵袋」にて「先輩起業家とのQ&A特集」を実施

2005年11月22日

ヤフー株式会社

著名な経営者に質問ができる！ 「Yahoo!知恵袋」にて「先輩起業家とのQ&A特集」を実施

「Yahoo!知恵袋」のアドレス <http://chiebukuro.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、知識検索サービス「Yahoo!知恵袋」正式版の公開を記念して、著名な起業家22名を回答者に選び、「起業」をテーマにした質問を投稿できる「先輩起業家とのQ&A特集」を公開いたしました。

「Yahoo!知恵袋」は、お互いに知恵や知識を教えあい、分かち合うことのできる知識検索サービスとして、2004年4月7日よりベータ版でのサービスを行ってきましたが、今年の11月7日に正式版となり、以後1日に数万件の質問と回答が寄せられています。この膨大な質問と回答のなかでも、起業に関する質問や、起業家へアドバイスを求める質問は多く、「Yahoo!知恵袋」では、正式版の公開を記念して著名な起業家の方々を回答者として招請し、それぞれの経験に基づく回答を寄せていただく、特別企画を実施することとなりました。

【実施時期】

- ・ 2005年11月21日（月）～2005年12月5日（月）

【実施内容】

- ・ 「起業」をテーマに質問を投稿。Q&A形式で著名な起業家が質問に対して回答。

【実施詳細】**[参加条件]**

- ・ 「先輩起業家とのQ&A特集」に質問を投稿する場合は、Yahoo! JAPAN IDの取得と、「Yahoo!知恵袋」の利用登録が必要となります。

[投稿後の流れ]

- ・ 質問の選出（毎日）

Yahoo! JAPANの担当者が、回答に値する質問を選定（10～30問程度）

- ・ 起業家に質問提示（毎日）

Yahoo! JAPANの担当者が、選定した質問を電子メールで起業家へ送信

・起業家による回答（毎日）

質問に対して、自らの経験に基づき回答をいただく（3問程度）

・質問者によるベストアンサー選択（毎日）

質問者が、寄せられた回答のなかから1つだけベストアンサーを選ぶ。

【回答者参加一覧】（五十音順、敬称略）

- ・粟飯原理咲（おとりよせネット 主宰、アイランド株式会社 代表取締役）
- ・江幡哲也（株式会社オールアウト 代表取締役社長兼CEO）
- ・大川弘一（株式会社まぐまぐ 代表取締役）
- ・小澤裕子（株式会社デスティナ・ジャパン 取締役社長COO）
- ・小久保徳子（株式会社ゆびとま 取締役名誉顧問）
- ・後藤玄利（ケンコーコム株式会社 代表取締役）
- ・佐々木かをり（株式会社イー・ウーマン 代表取締役社長）
- ・杉山知之（デジタルハリウッド株式会社 取締役学校長・デジタルハリウッド大学学長）
- ・関根千佳（株式会社ユーディット 代表取締役）
- ・田中弦（株式会社RSS広告社 代表取締役）
- ・経沢香保子（トレンダーズ株式会社・有限会社女性起業塾 代表取締役）
- ・戸田江里子（株式会社ハッピーコム 代表取締役CEO）
- ・野尻佳孝（株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ 代表取締役社長）
- ・日野佳恵子（株式会社ハー・ストーリィ 代表取締役）
- ・藤沢久美（シンクタンク・ソフィアバンク 副代表）
- ・藤田晋（株式会社サイバーエージェント 代表取締役社長）
- ・松本大（マネックス・ビーンズ証券株式会社 代表取締役社長CEO）
- ・三宅美佐子（株式会社女将塾 取締役）
- ・村本理恵子（株式会社ガーラ 取締役会長）
- ・山田メユミ（株式会社アイスタイル 代表取締役、@cosme主宰）
- ・吉松徹郎（株式会社アイスタイル 代表取締役兼CEO）
- ・渡邊美樹（ワタミ株式会社 代表取締役社長）

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約3963万人のユニークカスタマー数※と、1日11億9900万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2005年10月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率85.9%、職場からの視聴率84.6%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4617万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。